

5月27日 第17回通常総会を開催



松尾幸子・藤井香代両理事と掛川史子・新見宏の両監事が退任し、新監事として新たに宮井豊子氏が選任されました。その他役員は従来通り（2面下欄ご参照）です。

たまり場「こぶし」の具体的な内容をそれぞれの担当者が紹介

NPO 総ぐるみ福祉の会は、5月27日、西洗港南プラザ自治会館で第17回通常総会を開催しました。

この日、出席された皆様は80人。新見宏さんが司会を務め、議長に池上登士男さんを選び、議事は滞りなく進行しました。

冒頭、宮崎浩子理事長が、前期の実績について「介護保険法の改定により、介護予防の事業方針を大幅に変更することになりましたが、お陰様でほぼ計画通りに達成することができました」と説明。

また、昨年10月から日限山ハイツの1階部分を利用して始めたたまり場「こぶし」については、横浜市からも総合事業の通所型支援の対象として認められ、皆で意見を言い合い、助け合いながら運営に努めた結果「約半年でなんとか軌道に乗せることができました。個人的にも「助け合うこと」がいかに大切かを



今年の総会では「こぶし」のそれぞれの企画担当者の皆さんから、具体的な活動状況を紹介してもらいました。写真はその一つ。

総会で「ファッションショー」？

「手芸」グループの皆さんによる手作り作品を披露するファッションショー（？）。同グループは作品をバザーなどで販売していますので、披露ぶりもなかなか手慣れたものでした。

地域の諸団体と協力し「総合事業」を第3の柱に育てたい

「総ぐるみ」新聞

NPO 総ぐるみ福祉の会

所在地：「京急ニュータウン」バス終点 徒歩2分

住所 横浜市港南区日限山4-39-19 日限山ハイツ101号室
電話 045-846-8850 FAX 045-370-7272

毎週火金は「日限山荘」、日曜以外の毎日は「こぶし」をオープンしています

大型バスでバラ満開の小田原へ（お出かけサポート）



歩行が不自由な方を話題の場所にご案内する「お出かけサポート」。5月13日に実施した訪問先は「小田原フラワーガーデン」と最近TVでも話題の「鈴廣・かまぼこの里」。

これまでと違い、今回の企画では、①50人乗りの大型バスをチャーターし、②ヘルパーの皆さん大勢にも参加してもらいました。

これは、利用者の皆様とヘルパーの皆さんとが仕事を離れた交流の機会を持つことによって、より心のこもった介護サー



【写真】この大型バスで事務所前から出発（右上）春のローズフェスタ開催中の小田原フラワーガーデン（上）。参加された皆さんは総勢37人（下）

ご寄付ありがとうございました

昨年度、当会に次の方々からご寄付をいただきました。

- 【29年4月】森本瑞代様
- 【29年5月】加賀千恵子様、浅井すみ子様、椿 満男様、贅田勇二様、今川富佐子様、築地眞佐子様、岡野美樹様、笹路康子様、村山哲行様
- 【29年6月】三井瑞龍様、社協高齢者部会様
- 【29年7月】小林一彦様、小高典子様、相馬好子様
- 【29年9月】三井瑞龍様
- 【29年12月】廣田明子様、三井瑞龍様、小林一彦様、小林よし江様、姫野成示様
- 【30年1月】石塚俊博様、山本博子様、築地眞佐子様
- 【30年3月】日立親切会様、一柳芳子様（ご寄付いただいた日付順で記載）

ビスを実現したいと考えたため。そのため介護の仕事の少ない日曜日に実施しました。

当日は午後から雨となり一部スケジュールを変更しましたが「久しぶりに家族みんなでピクニックに出かけた気分を味わえたわ」「大型バスで大勢なのでゆったりとした気分で、気兼ねなく参加できました」「仕事とは離れた会話が楽しめ、利用者の方と心のふれあいを感じました」「来年もぜひ企画してほしい」など好評でした。



去る5月4日、戸塚区の舞岡川沿いで開かれた「舞岡鯉のぼりフェスタ」に、NPO総ぐるみ福祉の会は昨年に引き続き「手芸」と「鯛焼き」の屋台（写真手前が手芸、奥が鯛焼き）を出店。

昨年から会場は舞岡川遊水地公園に変更。前日の雨で一日遅れの実行でしたが、大勢のお客様が来場。NPOが「鯛焼き店」を開くのはめずらしいとのこと、地元放送局「エフエム戸塚」（83・7メガヘルツ）の取材を受けました。

今年も「舞岡鯉のぼりフェスタ」に出店

特定非営利活動法人総ぐるみ福祉の会の役員リスト：理事長・宮崎浩子、理事・一柳朗、理事・大橋綾子、理事・小野みち子、理事・布施信義、理事・福岡賀子、監事・宮井豊子（2018年6月現在）